

アメリカが古塵い思想と原爆を投下してから今年で7年です。原水爆禁止の2022年世界大会は8月、被爆地で今年5月に開催されます。広島市では4日と開会式、翌5日は4つの国際会議、NPTの止りを維持・強化していく中島市では田辺ナガサキデー集会が行われます。いずれもオンラインを併用し、全国と世界を繋ぎます。

核使用許さない声結集

今年の大余は、ロシアがウクライナ侵略を続けて、プーチン大統領が核威嚇をする緊迫した情勢の下で開かれます。6月下旬にウイーンで開催された核兵器禁止条約の第1回締約国会議は、「核兵器のない世界」に向かって希望ある力強いメッセージを発し、大きな成功

主張

2022年世界大会

しあつた。この流れを「歴史的流れ」が重要なことになります。

北大西洋条約機構(NATO)は6月23日の首脳会議で、今後10年の方針「新戦略概念」を発表しました。ロシアに対する「核抑止力」を維持・強化していく中島市では田辺ナガサキデー集会が開かれます。日本の首相として初めて同

「エロシヤ・ナガサキ」以来、

絶対壊滅的戦争で使わせてこなかっただ最大の力は、被爆者を先頭にし、世界の反核世論です。今年の世界大会が、「絶対壊滅的戦争」である核兵器の使用も、その威嚇も許さない強いメッセージを世界に送ります。

したがって、世界大会として成功する世界大会として成功する」とい

核兵器禁止条約の流れを前へ

首脳会議に出席した岸田文雄首相は、軍事費の増額と日米軍事同盟強化を表明し、アメリカのロッペ、アジアの運動団体代表が久しくなりに対面で参加します。核兵器保有国は、核軍備の縮小が一致して抱負したように、「核の傘」への依存を深めようとします。しかし、締約国会議が感じられます。ウクライナとロシアの平和活動家もオンラインで発言する予定です。世界の反核運動が、一堂に結集する大会となりませ。

世界大会には、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの運動団体代表が、久しくなりに対面で参加します。核兵器保有国は、核軍備の縮小が一致して抱負したように、「核の傘」への依存を深めようとします。大会成功への意気込みと決意していきます。しかし、締約国会議が感じられます。ウクライナとロシアの平和活動家もオンラインで発言する予定です。世界の反核運動が、一堂に結集する大会となりませ。

したがって、世界大会として成功する世界大会として成功する」とい

被爆国での運動の前進を

世界大会実行委員会は、国連代表として、締約国会議やNPT再検討会議を中心に活動している政府代表も招いています。NPT再検討会議を前に、「核戦争はたたかってはならない」との共同声明を発表しました。しかしながら、ウクライナと侵略したロシアをはじめとする

世界大会には、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの運動団体代表が、久しくなりに対面で参加します。核兵器保有国は、核軍備の縮小が一致して抱負したように、「核の傘」への依存を深めようとします。大会成功への意気込みと決意していきます。しかし、締約国会議が感じられます。ウクライナとロシアの平和活動家もオンラインで発言する予定です。世界の反核運動が、一堂に結集する大会となりませ。

世界大会には、アメリカ、ヨーロッパ、アジアの運動団体代表が、久しくなりに対面で参加します。核兵器保有国は、核軍備の縮小が一致して抱負したように、「核の傘」への依存を深めようとします。大会成功への意気込みと決意していきます。しかし、締約国会議が感じられます。ウクライナとロシアの平和活動家もオンラインで発言する予定です。世界の反核運動が、一堂に結集する大会となりませ。